

現場改善・物流管理部門の方向け

外部プロ人材が課題解決に向け支援した「経験（知恵）」と「学んだこと（思考）」をシェアリングすることで、参加者の抱える課題を解決します。

企業で支援したHowToを紹介します！ 「在庫差異を解決した実践法」

「在庫の数が合わない」で困った!!

日時：第1回 6/20（木）
第2回 11/21（木）
各日とも10:00～16:00
(同じ内容を2回/年計画しています。日時を選択ください)

会場：名古屋駅近郊 会議室
費用：中産連会員 : 36,300円/回
中産連会員外 : 39,600円/回



講師

小林 達哉 氏（株式会社経営技術フロンティア 代表取締役）
製造業及び商社で製造現場の進捗管理、生産性管理、物流管理の実務を10年以上担当。その間、製造現場の改善活動、進捗管理、QCD（品質・コスト・納期）の向上、社員育成に関するノウハウを蓄積する。退職後は、株式会社技術経営フロンティアを設立し、中小製造業を中心に工場や物流センターの現場改善、業務の効率化、生産性向上の仕組みづくり、管理者育成、社員の能力アップ等の実務支援を行っている。

「在庫の数が合わない」を解消する ～在庫差異をなくす具体的なアプローチ方法～

数え直しが多く、ムダな作業が減らせない
欠品や納期遅れが常態化している
在庫管理の効率化をはかりたい

在庫差異の根本的な原因の解明
具体的に課題解決していくアプローチ方法
どのように周囲を巻き込んで活動するか

課題

(お困り事)

解決に向けたスキルの活用

課題の解決

“棚卸・在庫管理を担当
されている方々”にオススメ

支援

課題解決 (How To)
解決してきたスキルを提供



課題解決研究交流 テーマ③の内容

1. 活動導入の手順紹介

- (1) 講座の紹介・自己紹介
- (2) 研究事例と成功要因
- (3) 差異の発生要因は業務の多岐にわたり潜んでいる

2. 在庫差異をなくす方法

- (1) 作業分解法
- (2) 在庫差異の発生要因
- (3) 原因・対策アプローチ法
- (4) 実践ワークとディスカッション交流

3. 実地棚卸の改善、効率化

- (1) 実地棚卸の目的と方法
- (2) 成功する実地棚卸の進め方
- (3) カウントミスの原因分析と対策
- (4) 実践ワークとディスカッション交流

4. 周辺論点

- (1) 在庫コストの改善と管理
- (2) 在庫削減の進め方
- (3) 成功する改善活動の進め方
- (4) まとめとディスカッション交流

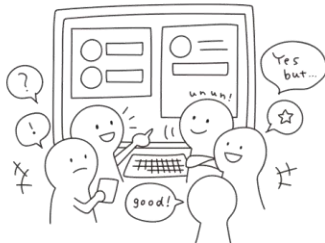
【課題解決研究交流会】

「課題解決研究交流会」は、外部プロ人材【課題解決隊】が、企業で課題を解決した研究事例（テーマ）や知見・経験を活かして、その解決方法や知識を基に、「ゼミ方式」により自らの発表（対話）や討論（交流）により主体的に学習を進める形です。「課題解決研究交流会」は、各研究テーマに参加したメンバーとの交流を目的にし、課題解決に向けた取り組みに気付く研究交流会（お困り事解決マッチング）であります。※「人材育成の一環として参加する、「一般的な職務上必要となるスキルや知識を身に付ける研修会」ではありません。

課題解決研究交流会

（お困り事解決マッチング）

※お困り事の解決事例の探索



（過去の参加実績：製造業では自動車部品、工作機械、化学、食品など製造業以外の業種の方も参加されています。）

社内への展開

※任意



外部人材への

相談・活用

※任意



外部プロ人材
登録者数
1,200名以上

申込書「在庫差異を解決した実践法」(6/20・11/21)

FAX：0120-342-340

ご参加される日程に○をお付け下さい。↑

会社名		申込責任者役職	
所在地		申込責任者氏名	
電話		メールアドレス	
①参加者役職		②参加者役職	
①参加者名		②参加者名	

※ご案内したテーマにかかわらず、人材が貴社に伺い、企業内伴走支援及び教育を実施する事も可能です。

今回ご記入頂いた個人情報は、セミナー等の運営・情報提供（郵便、メール、FAX等）においてのみ使用致します。
関連情報等が不要の場合、右記にレ点をご記入ください。 □セミナー等の情報提供を希望しない

問い合わせ

一般社団法人中部産業連盟

社会貢献事業部 受託事業部

加藤・石原 TEL：052-931-3189(直) FAX：052-930-5912(直)